

平成27年度

第1回紀の川市地域公共交通会議会議録

平成27年6月

紀の川市企画部企画調整課

会 議 録

□会議の名称 平成27年度第1回紀の川市地域公共交通会議

□開催日時 平成27年6月12日(金)午後1時30分開会～午後2時20分閉会

□開催場所 紀の川市役所 本館3階 庁議室

□会議次第

1. 開会
2. 会長あいさつ 会長 紀の川市副市長 田村 武
3. 委員紹介
4. 事務局紹介
5. 議事
6. その他
7. 閉会

□会議資料

- 会議次第
- 議案書
- 紀の川市地域公共交通会議設置要綱
- 出席者名簿
- 紀の川市地域巡回バス運行系統図
- (資料1) 地域公共交通確保維持改善事業及び地域巡回バス利用実績・市運行補助金状況
- (資料2) 平成28年度紀の川市地域内フィーダー系統確保維持計画(案)

□会議の公開・非公開の別(非公開の場合はその理由) 公開

□傍聴人の数(公開した場合) 0人

□出席(欠席)委員 別紙「出席者名簿」のとおり

□事務局 (企画部) 部長 森本 浩行
(企画調整課) 次長兼課長 神徳 政幸
主幹 楠部 昌洋
課長補佐 中川 雅伸
係長 馬場 雅義

□会議録署名委員 打田地区区長会長 会長 井口 和彦
粉河地区区長会長 会長 左近 定雄

□議事進行

1. 開会（午後1時30分）

○事務局（神徳）
会議の開会を宣言する。

2. 会長挨拶

○田村会長が挨拶をする。

3. 委員紹介

○事務局（神徳）
会議への出席者全委員を紹介する。

4. 事務局紹介

○事務局（神徳）
事務局を紹介する。

5. 議事

○田村会長を議長に任命する。

○田村議長

会議録署名委員2名に、打田地区区長会会長の井口和彦委員、粉河地区区長会会長の左近定雄委員を指名する。

○田村議長

議案第1号「平成26年度事業報告について」並びに議案第2号「平成26年度紀の川市地域公共交通会議会計歳入歳出決算について」事務局へ説明を求める。

○事務局（馬場）

議案第1号並びに議案第2号について説明する。

○田村議長

会計監査報告を求める。

○鈴木監査委員

平成26年度紀の川市地域公共交通会議会計歳入歳出決算について監査結果報告をする。

○田村議長

意見、質疑を委員に求める。

○田村議長

承認の確認をする。

【議案第1号並びに議案第2号を承認】

○田村議長

議案第3号「平成27年度事業計画(案)について」事務局へ説明を求める。

○事務局(馬場)

議案第3号について説明する。

○和歌山運輸支局廣瀬委員より補足説明(廣瀬)

地域公共交通確保維持改善事業の現在の状況及び、今後の補助金の状況について、補足説明がある。

○田村議長

意見、質疑を委員に求める。

○田村議長

承認の確認をする。

【議案第3号を承認】

○田村議長

議案第4号「平成27年度紀の川市地域公共交通会議会計歳入歳出予算(案)について」事務局へ説明を求める。

○事務局(馬場)

議案第4号について説明する。

○田村議長

意見、質疑を委員に求める。
(意見、質疑等なし)

○田村議長

承認の確認をする。
【議案第4号を承認】

6 その他

○事務局（神徳）

平成25度の本会議におきまして、地域巡回バス貴志川路線のバス車両更新について車両更新のご承認をいただきました件ですが、平成27年6月1日から、新車両で運行を行っていますので、ご報告させていただきます。

交通空白地域の解消のために、試験的なデマンド型路線の導入を検討しております。現在検討中でございますが、路線開設の際には、公共交通会議を開催させていただくこととなります。

○粉河地区区長会会長左近委員から質疑

【質疑】 予算面は過去から承認を得ているが、同じような金額なのか。(地域巡回バスには、国庫補助金や、市の補助金があるが、これらは、口座に入らないのか、また、予算に入れる必要は無いのか。

○事務局（馬場）

【回答】 平成23年度以降は、運行事業者に国庫補助金が振込まれているので、地域公共交通会議には、振込まれていない。そのため、平成23年度以降の予算は同じような状況です。続いての質問ですが、地域公共交通会議の口座は国庫補助金を受け入れる口座になりますので、市の補助金は振込まれていません。

○和歌山運輸支局廣瀬委員より補足説明

【補足説明】 平成23年度以前は、協議会（地域公共交通会議）で地域の交通について、協議を頂いて、国庫補助金を申請いただき、協議会に振込みを行っていましたが、現在の地域公共交通確保維持改善事業になりましてから、申請方法は同じですが、運行事業者に振込まれる制度になりましたので、協議会の口座には振込まれなくなりました。

○那賀地区区長会会長中林委員から質疑

【質疑】路線バスは地域の道路状況と密接に関わってくる。私の地域は道路は狭い。現状は走っているバスは大きいので、小型バスを運行させてきめ細やかな路線を設定すれば、乗客も増えるのでは無いか。

○事務局（馬場）

【回答】現在、那賀地区においては、大きいバスで地域巡回バスを運行しています。車両の耐用年数はまだ、半分位しか経過しておらず、それまでは現在の車両での運行を予定しております。

○那賀地区区長会会長中林委員から、事務局の回答についての意見

【意見】見解の相違で、バスの耐用年数に合わせずに、実情に合わせて交通弱者を救済する。市長が常々言っている安心安全という観点からも、バスを運行させる必要があるのではないかと考えます。

○田村議長

貴重な意見をありがとうございます。（事務局は）その様な点でも十分にご留意をお願いします。

7 閉会（午後2時20分）

以上、平成27年度第1回紀の川市地域公共交通会議の内容を記載し、その内容に相違ないことを証するためここに署名する。

平成27年9月15日

会 長 田 村 武

署名委員 井 口 和彦

署名委員 左 近 定雄

平成27年度第1回紀の川市地域公共交通会議 出席者名簿

日時 平成27年6月15日(月)
午後1時30分
場所 紀の川市役所
本館3階 庁議室

【委員】

(敬称略)

要綱上の 指定委員	所属名	職氏名	出席者氏名
紀の川市長又はその 指名する者	紀の川市	副市長 田村 武【会長】	副市長 田村 武【会長】
一般貸切旅客自動車 運送事業者	和歌山バス那賀株式会社	取締役社長 井上 慎治	取締役支配人 森川 圭治
	有田交通株式会社	代表取締役 岩橋 正典	代表取締役 岩橋 正典
一般貸切(乗用)旅客 自動車運送事業者	株式会社有交紀北	代表取締役 西脇 正宜	欠席
一般旅客自動車運送 事業者が組織する団 体	公益社団法人和歌山県バス協 会	専務理事 森下 清司	専務理事 森下 清司
	一般社団法人和歌山県タクシー 協会	専務理事 高瀬 秀彰	欠席
住民又は利用者の代 表	打田地区区長会	会長 井口 和彦	会長 井口 和彦
	粉河地区区長会	会長 左近 定雄	会長 左近 定雄
	那賀地区区長会	会長 中林 賢二	会長 中林 賢二
	桃山地区区長会	会長 戸中 勇	会長 戸中 勇
	貴志川地区区長会	会長 浦中 眞孝	会長 浦中 眞孝
	紀の川市身体障害者連盟	会長 泉中 條子	会長 泉中 條子
近畿運輸局和歌山運 輸支局長又はその指 名する者	和歌山運輸支局	首席運輸企画専門官 廣瀬 洋一	首席運輸企画専門官 廣瀬 洋一
	和歌山運輸支局	首席運輸企画専門官 平田 克也	首席運輸企画専門官 平田 克也
一般旅客自動車運送 事業者の事業用自動 車の運転手が組織す	和歌山県交通運輸産業 労働組合協議会	副議長 田村 政博	幹事 坂前 吉信
道路管理者、県警察、 県警察、その他交通会 議が必要と認める者	那賀振興局建設部	副部長 藤本 靖人	副部長 藤本 靖人
	和歌山県警岩出署	署長 寺園 勝人	交通課長 山口 達也
	和歌山県企画部地域振興局 総合交通政策課	課長 鈴木 孝志【副会長】	課長 鈴木 孝志【副会長】

【監査委員】

	和歌山県企画部地域振興局 総合交通政策課	課長 鈴木 孝志【副会長】	課長 鈴木 孝志【副会長】
	紀の川市	会計管理者 森脇 澄男	会計管理者 森脇 澄男

【事務局】

	紀の川市企画部	部長 森本 浩行	
	紀の川市企画部企画調整課	次長兼課長 神徳 政幸	
	紀の川市企画部企画調整課	主幹 楠部昌洋	
	紀の川市企画部企画調整課	課長補佐 中川 雅伸	
	紀の川市企画部企画調整課	係長 馬場 雅義	